



9/1~動物資料展示館で外来生物展を開催!  
アライグマやアスマヒキガエル、何が問題かというね...

# ASAHIYAMA ZOO

発行所

旭川市旭山動物園  
動物図書館  
☎ 36-1104

2010. 7. 24

コユキのためにたくさんのお花が寄せられました



コユキ、  
今までありがとう  
そして、安らかに...

## 大自然の中で生きていた コユキ

これまでコユキは、オスのカンゾウウ  
園生まれのオスと同居したことが  
ありませんでした。けれど、いずれ  
も赤ちゃんには恵まれませんでした。  
コユキを、オスがこわがって近  
づくことができない、という場  
面もありました。  
2004年にオスのカンゾウ  
ウが死亡してからは、オスとの同  
居はなく、のんびりとくらして  
いました。

かという、コユキはもとも  
と野生のホッキョクグマに産  
み育てられ、野生でくらし  
ていた個体だからです。

## コユキ、安らかに

- 1975年 野生で生まれる
- 1978年 上川ベアセンターへやってくる(推定3才)
- 1987年 上川ベアセンターより旭山動物園にやってくる(推定12才)
- 1995年 オスのポールと同居
- 2001年 ポール死亡
- 2002年 オスのカンゾウ来園・同居
- 2002年 ほっきよくぐま館オープン
- 2004年 オスのカンゾウ死亡
- 11年 メスのハッピーと同居
- 2008年 ハッピー死亡
- 2010年 メスのサツキ来園・同居
- 2010年 コユキ死亡 (推定34才)



2004年のポスターです。コユキはよく、はな先を動かして遠くのおいさをかいていました。まるで野生でのくらしを思い出しているかのようでした。

7月24日、ホッキョクグマの  
マのコユキが死亡しました。  
国内で(7月24日現在)  
飼育されているホッキョク  
グマの中では最高齢の34才で  
した。ホッキョクグマの寿命の目  
安は25才とされていますので、大  
往生といえます。人気者だったコ  
ユキ死亡のお知らせに、シヨック  
をうけた人も多いことでしょう。  
コユキの年齢が、なぜ推定なの

コユキが幼いころのことはわかりませんが、3才になって上川ベアセンターに、12才の頃に旭山動物園にやってきました。



## コユキは 野生リズム

過去に、ホッキョクグマの担当になったことが  
きっかけで禁煙でした人がいます。なぜなら、ホッキョクグマは  
とても神経質。担当者の体についたタバコの臭いが原因で、寝室  
に入らないことがあったそうです。また、エサの種類や、置いて  
ある場所がいつもと違うと食べないことも…。ちょっとした変化  
でも、ホッキョクグマにとっては気になるのですね。  
そんな中、コユキはある年の冬、2ヶ月間もエサを食べず、外  
に出たままの時期がありました。コユキに「何があったの?」一  
見、心配しそうになりますが、実はコユキはエサよりも好きなもの  
があったのです。冬の夜、ふかふかの雪の中です〜とすご  
していたのでしよう。雪を掘り、その穴に埋まるように寝て  
みたり、雪に体をこすりつけたり。当時、4頭いたホッキョク  
グマの中で、だれよりも冬を楽しんでいたようでした。

## だれよりも「野生」を伝えてくれたコユキ、



おつかれさま、そして  
ありがとう

コユキは年齢を感じさせないほど食欲もありま  
した。けれど、30才をすぎた頃から、耳の聞こえが  
悪くなり、去年の秋には右目がぼぼ見えないう状態  
になりました。今年の春には、右前足にマヒがみら  
れ、治療を行っていました。足は良くなってき  
ものの、老化による衰えが目立つようになってき  
ていきました。7月22日、コユキの様子に異変があり、  
23日に立てなくなったので、検査と治療を行いま  
したが、翌朝の24日に死亡しました。

## 8がつ14にち

ホッキョクグマより動物たちへ  
氷のプレゼントがありました。中には大好きなくだものいっぱい! どうもありがとうございました。



ニホンザルは  
氷にいた小さな穴に  
手を入れて、中のリンゴやバナナを取り出そうと...



ペンギンたちは、氷の山にのぼってみたり、  
氷のカケラをくわえたりしてあそんでいました



チンパンジーたちは  
氷をけったり、たおしたり。  
氷のふたがパカッと  
あいたところから  
くだものをとりだして...

